

(7) 出産・子育て観

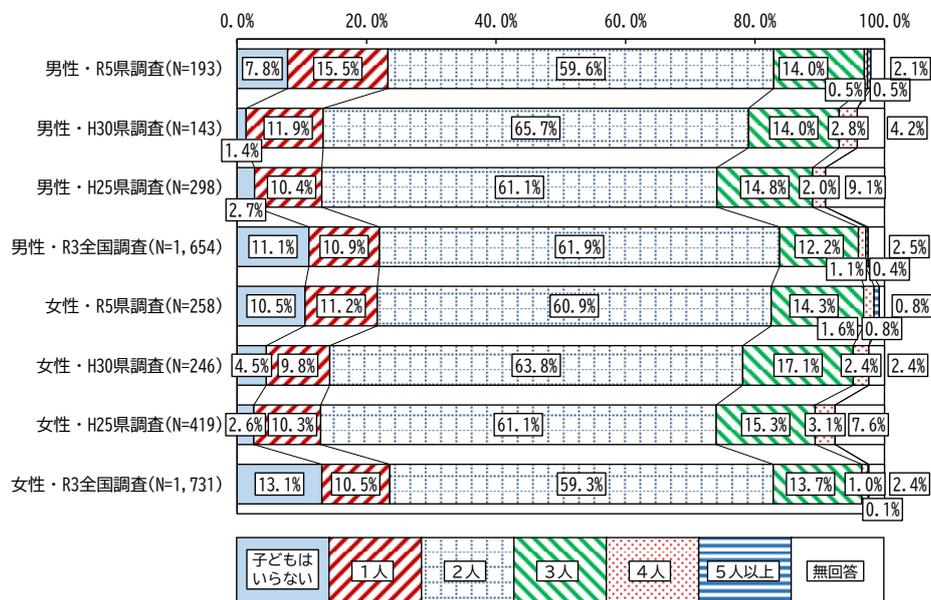
結果のポイント

- 男女ともに約7割が子どもを2人以上希望しているが、過去調査から「子どもはいらない」「1人」の割合が増加している。
- 子どもを希望する理由は、男女ともに「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」など精神的な充足が上位。
- 子どもがいらないと思う理由は、男女ともに経済的不安、子育てへの不安が上位であり、男性では「自分の時間や生活を大切にしたいから」、女性では「出産に対して不安があるから」なども要因となっている。
- 「結婚したら、子どもは持つべきだ」と思う割合は男女ともに過去調査から低下傾向であり、特に女性の低下が著しい。ただし、男女ともに9割弱が「子どもがいたら生活は楽しくなると思う」としている。
- 子育てにあたっては「子どもにはできるだけお金(十分な教育費用など)をかけたいと思う」割合は男女ともに9割前後と過去調査から上昇しており、子ども中心の生活になることは仕方ないと考えているなど、子育てにあたっては高い理想がうかがえる。

① 希望する子どもの数

希望の子ども数が2人以上の割合は、男性では74.6%、女性では77.6%となっている。過去調査の結果に比べて、「子どもはいらない」「一人」の割合が増加している。

図表 希望する子どもの数



※集計対象：いずれ結婚するつもりでの18～34歳

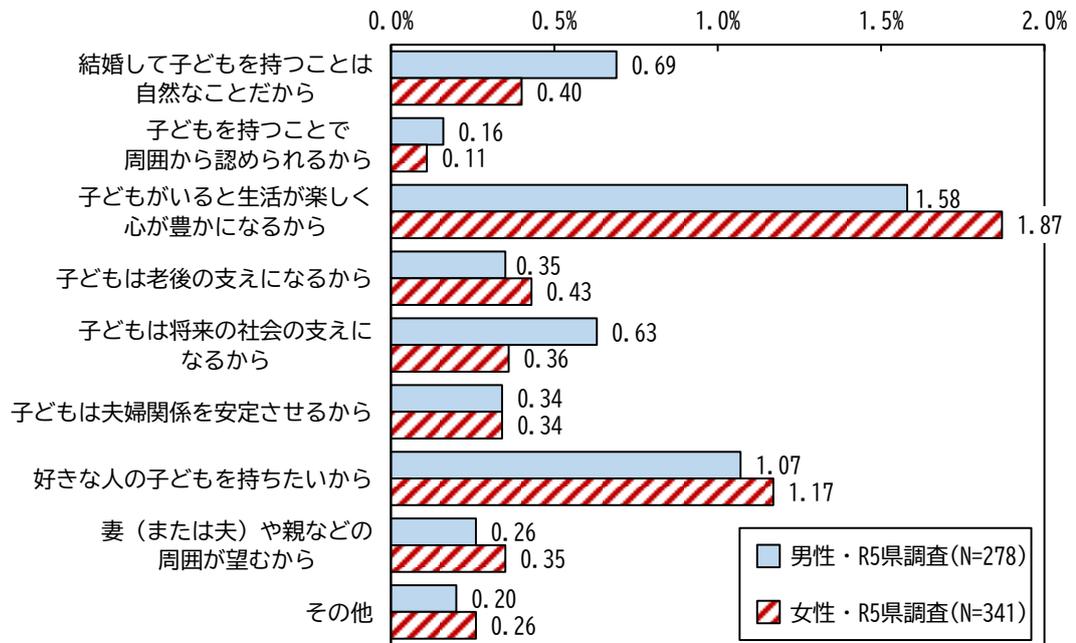
※H25県調査・H30県調査は「4人以上」が1項目にまとめられている

② 子どもを希望する理由

希望する子どもの数を1人以上と考える理由をみると、男性では「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」が1.58点で最も多く、次いで、「好きな人の子どもを持ちたいから」が1.07点、「結婚して子どもを持つことは自然なことだから」が0.69点となっている。

女性では「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」が1.87点で最も多く、次いで「好きな人の子どもを持ちたいから」が1.17点、「子どもは老後の支えになるから」が0.43点となっている。

図表 希望する子どもの数が1人以上の理由

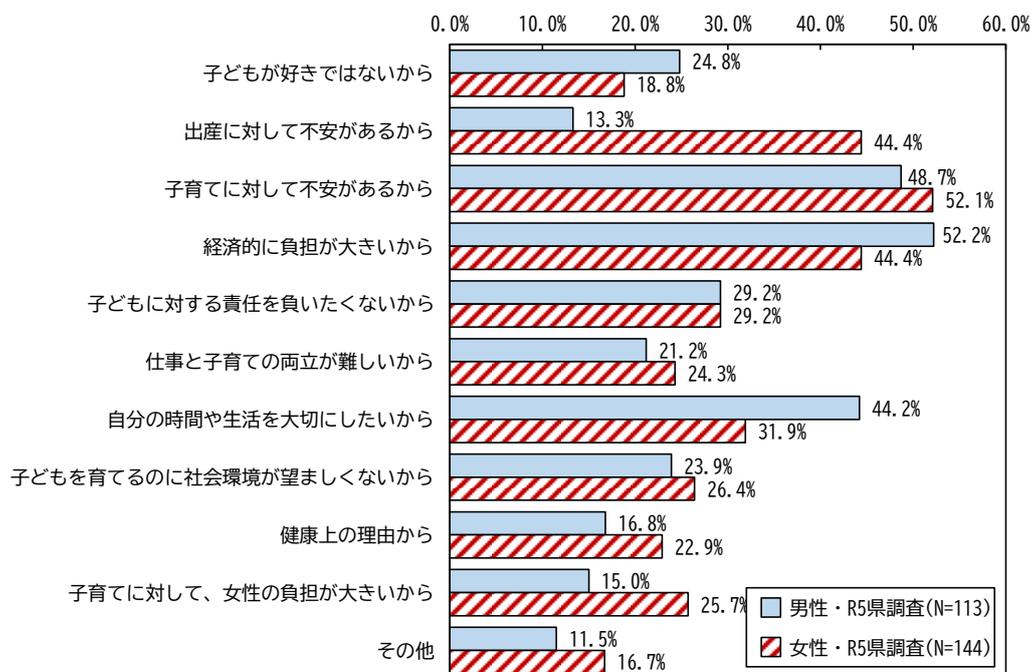


③ 子どもはいらないと考える要因

子どもはいらないと考える要因についてみると、男性では「経済的に負担が大きいから」が52.2%で最も多く、次いで、「子育てに対して不安があるから」が48.7%、「自分の時間や生活を大切にしたいから」44.2%となっている。

女性では「子育てに対して不安があるから」が52.1%で最も多く、次いで、「出産に対して不安があるから」と「経済的に負担が大きいから」が44.4%となっている。

図表 子どもはいらないと考える要因



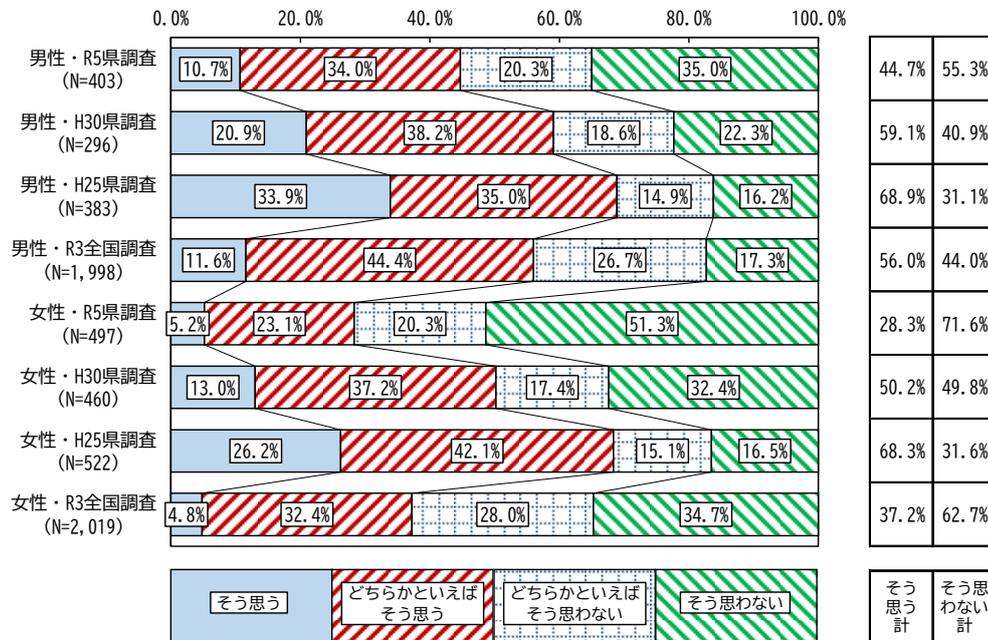
④ 出産・子育て観

④-1 出産・子育て観：結婚したら、子どもは持つべきだ

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」割合をみると、男性では44.7%となっている。前回調査に比べて、14.4ポイント低下している。

女性では28.3%となっている。前回調査に比べて、21.9ポイント低下している。

図表 結婚したら、子どもは持つべきだ



※無回答を除く

※集計対象：R5 県調査・H30 県調査は回答者全数、H25 県調査・R3 全国調査は18～34 歳

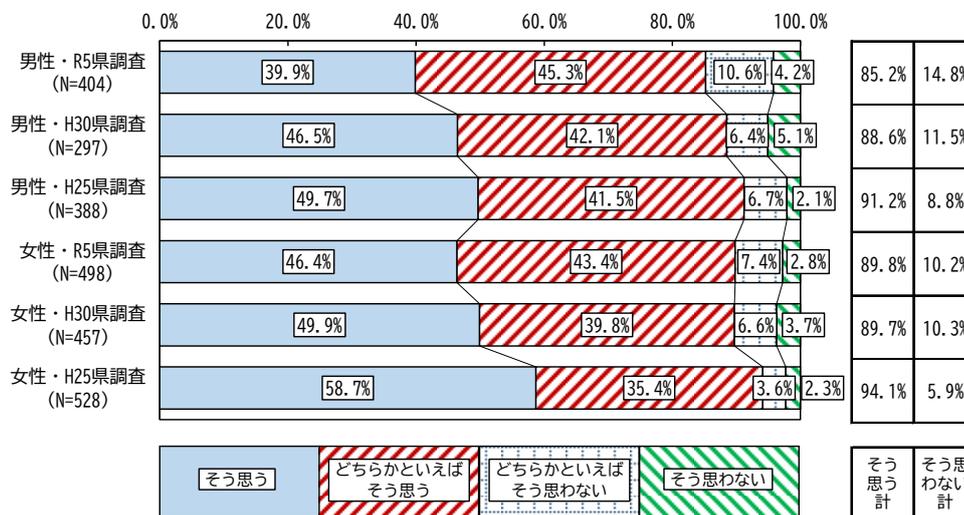
※R3 全国調査は「まったく賛成」「どちらかといえば賛成」「どちらかといえば反対」「まったく反対」となっている

④-2 出産・子育て観：子どもがいたら生活は楽しくなると思う（楽しい）

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」割合をみると、男性では 85.2%となっている。前回調査に比べて、3.4 ポイント低下している。

女性では 89.8%となっている。前回調査に比べて、0.1 ポイント上昇している。

図表 出産・子育て観：子どもがいたら生活は楽しくなると思う（楽しい）



※無回答を除く

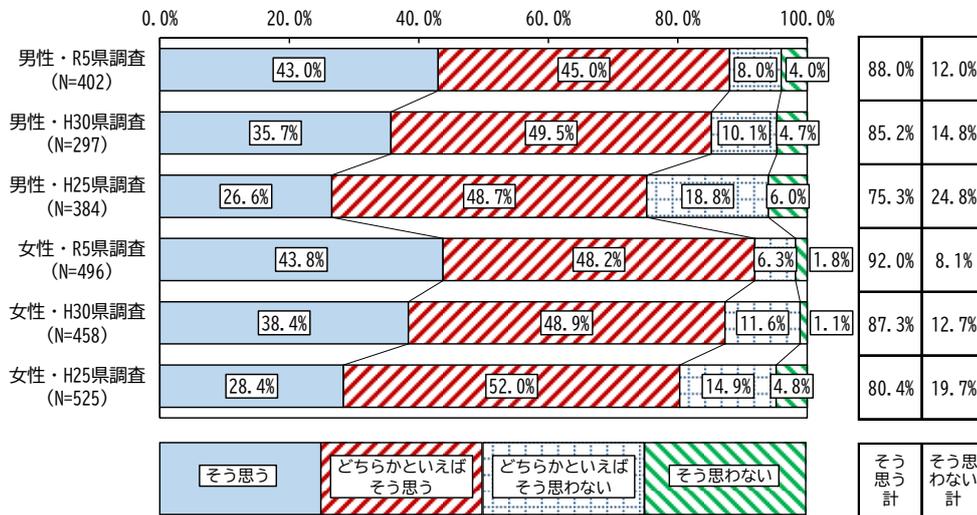
※集計対象：R5 県調査・H30 県調査は回答者全数、H25 県調査は 18～34 歳

④-3 出産・子育て観：子どもにはできるだけお金（十分な教育費用など）をかけたいと思う

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」割合をみると、男性では 88.0% となっている。前回調査に比べて、2.8 ポイント上昇している。

女性では 92.0% となっている。前回調査に比べて、4.7 ポイント上昇している。

図表 出産・子育て観：子どもにはできるだけお金（十分な教育費用など）をかけたいと思う



※無回答を除く

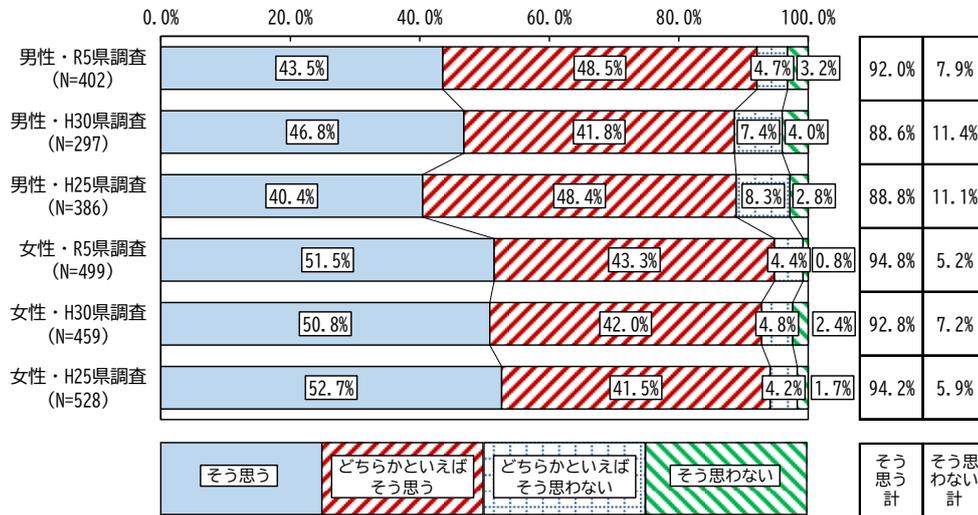
※集計対象：R5 県調査・H30 県調査は回答者全数、H25 県調査 18～34 歳

④-4 出産・子育て観：子どもができると子ども中心の生活になるのは仕方がないと思う

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」割合をみると、男性では 92.0%となっている。前回調査に比べて、3.4 ポイント上昇している。

女性では 94.8%となっている。前回調査に比べて、2.0 ポイント上昇している。

図表 出産・子育て観：子どもができると子ども中心の生活になるのは仕方がないと思う



※無回答を除く

※集計対象：R5 県調査・H30 県調査は回答者全数、H25 県調査は 18～34 歳